

○日時 令和7年2月17日(月)
14:30~15:00
○場所 本庁舎4階 記者会見室

ネグロス電工株式会社との立地協定締結式

次第

1. 出席者紹介
2. 北九州市 挨拶
(市長 武内 和久)
3. ネグロス電工(株) 挨拶
(代表取締役社長 菅谷 三樹生)
4. ネグロス電工(株)事業説明
(常務取締役 菅谷 研司)
5. 協定締結(署名)
6. 質疑応答
7. 写真撮影

配布資料

- ・説明資料
- ・北九州市2月10日投げ込み資料(情報追加分)

【問合わせ】

北九州市 産業経済局 企業立地支援課
課長：浦、係長：久我 電話：093-582-2065

大型設備投資が続く九州を支える起点となる施設が北九州市に！

『ネグロス電工株式会社』が北九州市に

電設資材の製造・物流拠点を建設決定！

九州初！



この度、1万数千点に及ぶ電気設備資材の製造・販売を手掛け、国内トップクラスのシェアを誇る「ネグロス電工株式会社」（本社：東京都江東区 代表取締役社長 菅谷 三樹生）は、同社の九州初となる電気設備資材の製造・物流拠点の建設を北九州市に決定しました。

同社は半導体やEV関連の大型設備投資が進む九州地区での電気設備資材の更なる需要の高まりを予想し、主力製品の生産および、関東・関西で生産された豊富な製品群の中継およびストックポイントとしての役割を担う新拠点を建設します。

これにより物流の2024年問題への対応も可能となり、同社は新拠点と北九州市の充実した物流インフラの活用による、九州全域への電気設備資材の安定供給を実現します。

北九州市としましては、「ものづくりの街」としての更なる技術力の集積と、「物流拠点」としてのプレゼンス向上はもとより、首都圏企業のバックアップ機能の強化につながる今回の進出を大いに歓迎し、地域経済の活性化と新たな雇用の創出により、「稼げるまち」の実現に向け全力で取り組んでまいります。

記

1 立地協定式概要

(1) 締結者

ネグロス電工株式会社
北九州市長

代表取締役社長 菅谷 三樹生
武内 和久

(2) 次第

- ①北九州市 挨拶
- ②ネグロス電工（株） 挨拶・事業説明
- ③協定締結（署名）
- ④質疑応答
- ⑤写真撮影

2 進出概要

立地場所：小倉南区曾根北町（北九州空港跡地産業団地）

延床面積：約 20,000 m²

投資額：約 100 億円

雇用人数：約 30 人（予定）

竣工：2027 年 3 月（予定）

3 企業概要

ネグロス電工株式会社	
代表者	代表取締役社長 菅谷 三樹生
本社所在地	東京都江東区亀戸 2-4 0-1
設立	1947 年 6 月
資本金	1 億円
従業員数	1,472 名（2023 年 12 月時点）
事業内容	電気・空衛設備資材の製品開発・製造・販売（卸）
事業拠点	国内 51 拠点（本社、39 営業所、8 生産・物流拠点、3 商品センター）・海外 1 拠点（ベトナム）

ピックアップ

◎電設資材メーカーとしてニッチトップ。

商標登録製品「パイラック」は管支持金具の代名詞的商品。

◎2021 年から 4 年連続で「健康経営優良法人（大規模法人部門）」に認定。

さらにその中の上位 500 社である、ホワイト 500 に 2 年連続で認定（2023 年～2024 年）。

従業員の健康を第一に考える会社として高い評価。

【問い合わせ先】 産業経済局企業立地支援課
課長：浦 係長：久我 電話：093-582-2065

<N> NEGUROSU



<N> **ネグロス電工株式会社**

創業 1947年(昭和22年)6月1日
代表者 代表取締役社長 菅谷 三樹生
本社 東京都 亀戸
従業員数 1506名(2024年4月現在)
事業内容 電気・空衛設備資材の製品開発・製造・販売(卸)



1947

江戸川区東小松川2丁目
 (個人経営の電気工事店「ネグロス協電社」開業)

1954

端子固定金具「アングラック」を考案
 電気工事材料メーカーとしての第一歩を踏み出す



1958

現在に至るまで主要製品のひとつである
 一般形鋼用管支持金具「パイラック」を発表



1963~

「ワールドダクター」「ケーブルラック」などを発表、
 電気工事の省力化・省人化を可能とする商品の開発を進めていく

創業78年



開発/製造/販売/物流の
 ワンストップ体制



全国各地の販売拠点



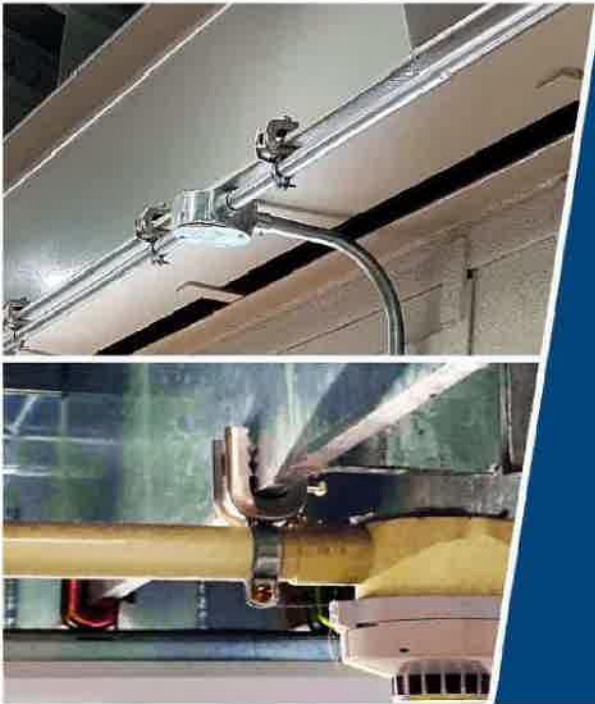
1万8000点を越える
 ラインナップ

主要製品





レースウェイ

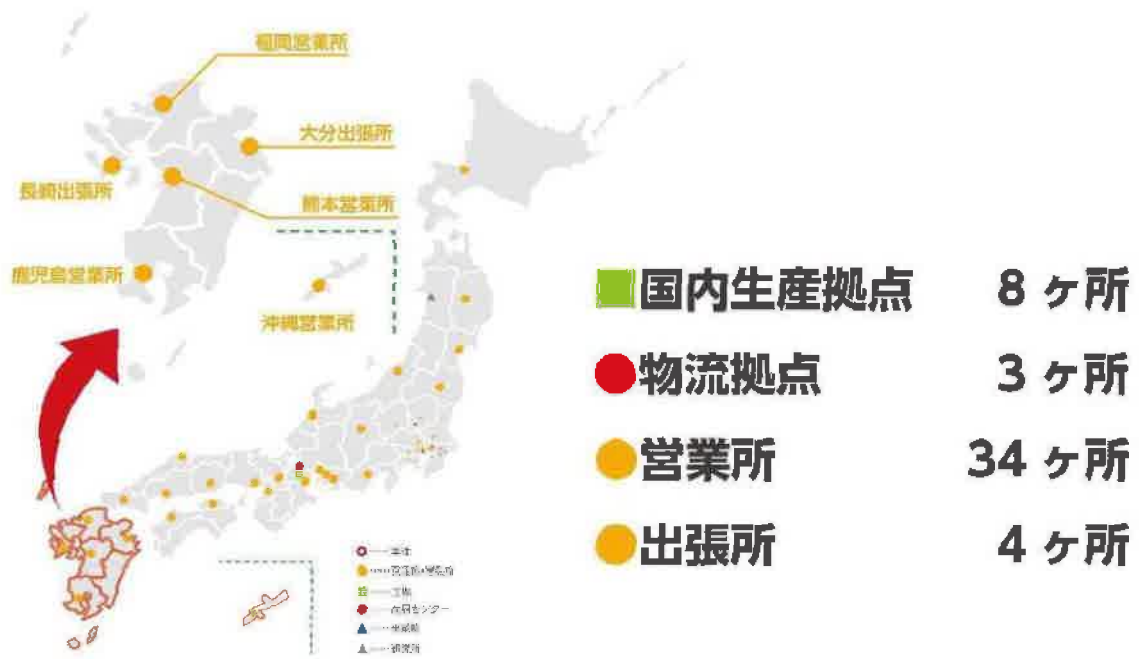


パイラック

人々の生活や社会インフラを陰ながら支えるネグロス製品



進出概要



課題
 滋賀⇔九州地方の
 長距離輸送問題
 2024年問題の対応



北九州市

陸・海・空の輸送拠点をもつ、
課題解決に最も理想的な都市

建物概要



ネグロス電気株式会社
北九州商品センター

福岡県北九州市小倉南区曾根北町



ネグロス電気株式会社
北九州商品センター

福岡県北九州市小倉南区曾根北町

北九州市都市高速1号線「長野」出入口より約3.5km

九州自動車道「小倉東」ICより約3.5km

JR日豊本線「下曾根」駅より約1.3km

敷地面積	15,000.24㎡ (4,537.57坪)
建築面積	10,485.95㎡
延べ床面積	20,103.05㎡
構造・規模	S造・地上2階建て
高さ	17.77m



ネグロス電気株式会社 北九州商品センター

設計・施工	大和ハウス工業株式会社 様
サブコン	株式会社九電工 様
着工	2025年9月16日(予定)
竣工	2027年3月15日(予定)
総投資額	約100億円
従業員数	約30名(予定)

地上2階建施設。

1Fにはスーパーダイマ製のケーブルラックをはじめとする電設資材の生産倉庫を隣接し、生産性と物流効率の向上を実現

ネグロス電気株式会社 北九州商品センター

物流倉庫には、関東、関西で生産した製品も含め、
在庫品数5,000アイテム以上を保有

九州地方のお客様、建設現場に向け、
工事材料の安定供給を実現



積み下ろし用クレーン18台配備

構内道路を設け全天候型倉庫を実現

自動倉庫・空調設備を導入し、
作業者の安全を最優先した職場環境へ



Break Room(休憩室)は、ガラスウォールにより
景色を楽しみながら食事や休息が可能





<N>
NEGUROSU

大型設備投資が続く九州を支える起点となる施設が北九州市に！

『ネグロス電工株式会社』が北九州市に

電設資材の製造・物流拠点を建設決定！

九州初！

令和7年2月17日（月）立地協定を締結します



ネグロス電工株式会社



北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

この度、1万数千点に及ぶ電気設備資材の製造・販売を手掛け、国内トップクラスのシェアを誇る「ネグロス電工株式会社」（本社：東京都江東区 代表取締役社長 菅谷 三樹生）は、同社の九州初となる電気設備資材の製造・物流拠点の建設を北九州市に決定しました。

同社は半導体やEV関連の大型設備投資が進む九州地区での電気設備資材の更なる需要の高まりを予想し、主力製品の生産および、関東・関西で生産された豊富な製品群の中継およびストックポイントとしての役割を担う新拠点を建設します。

これにより物流の2024年問題への対応も可能となり、同社は新拠点と北九州市の充実した物流インフラの活用による、九州全域への電気設備資材の安定供給を実現します。

北九州市としましては、「ものづくりの街」としての更なる技術力の集積と、「物流拠点」としてのプレゼンス向上はもとより、首都圏企業のバックアップ機能の強化につながる今回の進出を大いに歓迎し、地域経済の活性化と新たな雇用の創出により、「稼げるまち」の実現に向け全力で取り組んでまいります。

進出概要（場所、投資額、雇用人数など）は締結式で発表します

記

1 立地協定締結式

(1) 日 時

令和7年2月17日（月）14:30～15:00

(2) 場 所

北九州市役所4階 記者会見室

(3) 締結者

ネグロス電工株式会社

北九州市長

代表取締役社長 菅谷 三樹生

武内 和久

(4) 内 容

- ① 市長挨拶
- ② ネグロス電気株式会社 菅谷社長 ご挨拶及び進出概要説明
- ③ 立地協定締結
- ④ 質疑応答
- ⑤ 記念撮影

2 企業概要

ネグロス電気株式会社	
代 表 者	代表取締役社長 菅谷 三樹生
本社所在地	東京都江東区亀戸2-40-1
設 立	1947年6月
資 本 金	1億円
従 業 員 数	1,472名(2023年12月時点)
事 業 内 容	電気・空衛設備資材の製品開発・製造・販売(卸)
事 業 拠 点	国内51拠点(本社、39営業所、8生産・物流拠点、3商品センター)・海外1拠点(ベトナム)

【問い合わせ先】 産業経済局企業立地支援課
課長:浦 係長:久我 電話:093-582-2065